


【家庭教育支援チーム】

チーム名 (呼称)	菩提寺小家庭教育支援チーム (呼称: ほっとルーム)
活動開始年度	平成 24 年度
活動拠点	湖南省立菩提寺小学校
活動範囲	菩提寺小学校区
活動財源	<input checked="" type="checkbox"/> 文部科学省補助事業(地域における家庭教育支援総合推進事業) <input type="checkbox"/> 文部科学省委託事業(先駆的家庭教育支援推進事業) <input type="checkbox"/> 厚生労働省事業(事業名) <input type="checkbox"/> 地方単独事業として実施 <input type="checkbox"/> 特段の予算措置はないが、自主的に活動を実施 <input type="checkbox"/> その他の支援により活動を実施 ()
組織体制	家庭教育支援員1人、家庭教育支援サポーター2人
具体的な活動内容	<input type="checkbox"/> 講座型 <input checked="" type="checkbox"/> 拠点型 <input type="checkbox"/> 訪問型 <input type="checkbox"/> 総合型 <input checked="" type="checkbox"/> その他()
	<p>【活動内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ほっとサロンの開設 旧用務員宿舎を活動拠点とし、学校稼働日の毎週水曜日午後、保護者が子育てなど日頃思っていることを気兼ねなくつぶやける場、聞いてもらえる場としてサロンを設けている。 ・支援の必要な児童に寄り添う 居場所づくりや寄り添うことで、学校と家庭への情報発信になっている。 ・広報誌の作成・配布 ほっとサロンの様子や情報を発信。保護者に配布。 ・1回/年 子育て講演会を開催 保護者・校区内の子育て中の方を対象に、子どもとの関わり方等の講演を開催。
活動の成果	<p>・「ほっとサロン」では、些細なことでもおしゃべりをすることで、気持ちをリフレッシュすることができ、親同士の仲間作りのきっかけになっている。</p> <p>小学校を卒業しても中学校での様子、悩みや心配事などを話しに来る保護者がいて、支援員との関係が続けられている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支援員が児童に寄り添い、関係づくりができてきた。 ・小学校に限らず、校区内の子育て中の方(特に孫育て中)にも周知していきたい。

<p>活動において苦労した点や課題</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「ほっとサロン」の参加者も固定化されて、新しい人の参加がないため、おしゃべりだけではなく体験型の企画を入れたり、校区担当の保健師さんを招いてサロンを開催したりしている。直ぐに結果はでないが、広報紙等でも発信し周知を図っている。 ・児童に寄り添う支援も時間的に充分とは言えない。学校・家庭との繋がりを持つために、もう少し寄り添う時間を持つ必要がある。 
<p>今後の活動目標</p>	<p>・今まで、主に本校保護者を対象に活動してきたが、地域では年配者による孫育て中の方も多数おられる。その方々へも情報発信をしていきたい。</p>
<p>問合せ先</p>	<p>湖南省立菩提寺小学校 (TEL)0748-74-1755 (E-mail)bosho035@edu-konan.jp</p>